

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

留 学 先:	国:	オーストラリア	大学/機関:	ローンパインコアラサンクチュアリ(動物保護)
期 間:	2022年8月6日 ~ 2022年9月4日			
	○短期・中期・長期 ※○で囲んでください。			計1ヶ月

留学全体を振り返り、勉学・生活の両面について具体的にご記入ください。

[1] 参加したインターンシップの時間数/科目名(受講科目・複数可)

10時10分から10時30分まではモーニングティー、12時30分～13時まではランチタイムでした。

時 間	月	火	水	木	金	土	日
例)9時～13時	○	○	○	○	○	○	Free
8時～10時10分	○	○	○	○	○	Free	Free
10時30分～12時30分	○	○	○	○	○	Free	Free
13時～14時30分	○	○	○	○	○	Free	Free

[2] 活動内容について教えてください。

(クラス人数、国籍割合、担当の先生、授業方法、使用教材等)

毎日セクションが決められており、それぞれのキーパーに指示に従って仕事を行いました。キーパーは同じセクションでも必ず毎回同じ人というわけではなかったです。基本的に1人でセクションの仕事を行います。ボランティアの人数が多い時には2人で共同で仕事を行うこともありました。使用する道具や動物に関する専門用語はあらかじめローンパインから資料が送られてきていました。主な業務内容としては飼育している小屋の掃除、餌作りを中心としたものでした。

他のボランティアの方は決められた曜日に来ることになっているようで、学生、教師、働いている方、ワーキングホリデーで来ている方などさまざまでした。

[3] 課外活動・研修旅行・余暇の過ごし方について教えてください。

休日は土曜日と日曜日でしたが、日曜日に到着、土曜日に出発だったため、4週間のうち4日が休日でした。ホストファミリーの方にシティや有名な所をドライブをした日、1人で観光する日など自由に過ごすことができました。

[4] 派遣先でよく使った施設について教えてください。(図書館、学生会館、スポーツ施設等)

特にありません。

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

[5] 宿舎(寮やホームステイ)での生活について教えてください。

部屋:1部屋 1人で使用

様子:シャワールームとトイレも1人で使えるようになっていました。2階がホストファミリーが主に生活をしており、1階には仕事部屋や洗濯する場所がありました。ローンパインまではバスで通う予定でしたが、バスだと遠回りになるからと言われ、毎日送迎をしてくださいました。お金に関してはバスで使う予定だった金額をお渡ししました。仕事後には必ず靴を脱ぎ、シャワーを浴びてから二階に来るよう言われていました。食事に関しては平日の昼食のみ自分で用意していました。夕食は5時~6時の間で就寝時間は10時ごろでした。夕食後はウォーキングやリビングでゆっくりする時間がありました。

[6] 留学中に楽しかったこと、苦労したことを教えてください。

- **楽しかったこと:**業務が日によって変化し、さまざまな動物に関する仕事ができる本当に良い経験になりました。毎日いるから気づくこと、日常の中の少しの変化を感じることができて幸せでした。1人で休日にサウスブリスベンを観光できたことも楽しかったです。最終日にはキーパーの方と一緒に写真を撮っていただき、ある1人のキーパーの方にはお手紙をいただきました。ホームステイ先でも、皆さん本当に良くして下さいました。拙い英語でも理解しようとしてくれて、最後の方には普通に会話ができる楽しかったです。
- **苦労したこと:**苦労したことは言語と通信環境に関してです。言語に関しては、慣れるまではネイティブの発音を聞きとって理解するまでに時間がかかってしまいました。1週間ほどすると耳が慣れてきて速く話していても聞き取れるようになりました。また、キーパーによってはなまりがあるように感じる人もいたため少し大変でした。通信環境に関しては、SIMカードを現地で購入して使用する予定でしたが、設定が細かく書いておらず、初めOKCのオフィスに行く際とても苦労しました。初日でしたので焦りました。

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

[7] 留学の成果について教えてください

1) 語学力の向上:

聞くこと、話すことに関してはとても向上したと感じました。1週間ほど経ったあたりで耳が慣れたためか、以前よりも聞き取ることができるようになりました。話すことに関しては、ローンパインでは業務中であったため会話をするのが少なかったため、ホストファミリーの方とたくさんお話しするよう自ら意識していました。

2) 専門知識の向上:

オーストラリアの生物に関して今まで知らなかったこと、実際に見て触れてみないとわからないようなことがたくさんあったため向上したと感じています。知識として忘れないよう毎日日記をつけるようにしていました。コアラやカンガルーは個体によってエリアや食べ物を工夫していたことや、彼らの生態などについて学ぶことができました。

3) 自己成長など

このインターンシッププログラムが初めての海外でした。それだけで価値のあるものだったと思います。準備するために英語のリスニングとスピーキングに力を入れ、その他の会社との手続きに関しても全て1人で行いました。準備段階で1人の大人として成長することができたと感じていますし、もちろん現地で行って見ないとわからないような事もたくさん経験することができました。また、個人的には動物園に関する価値観が変わりました。日本の動物園では感じなかったことを、ローンパインで働いて感じ、考えを改める機会になりました。ホストファミリーの方とたくさん話して日本との違いや共通点などについて話し、本当に良かったと感じています。

[8] 来年度に留学を希望する学生へのアドバイスをお願いします！

動物が好きで、海外にも興味のある方は参加できるよう頑張ってください。職員やキーパーの方は本当に優しく、わからない事や困ったことは聞けば必ず教えてくれます。最低限の日常会話、リスニング力があれば問題はないと思いますが、せっかく身につけていたとしても自分から動かないとただ単調な日々を過ごすことになると思うので、自ら話しかけることを強くお勧めします。また、私の場合にはブリスベンでしたが現地の下調べや行きたいところなどは押さえておいた方が良いでしょう。

[9] 留学に関する費用の総額について内訳を教えてください。

項目※詳しく記入して下さい	金額(当時の日本円)
渡航費(旅行会社に支払った経費)	¥603,270
授業料以外の諸経費(教材費・課外活動・保険料等)	
私生活における諸経費(食費・交通費・洗濯費等)	\$ 220
現地からの奨学金がある場合	

海外派遣留学生 HP 用情報提供資料

お土産代や個人的な買い物	\$ 100
その他(帰国のための PCR 検査)	\$ 120
その他(パスポート、ビザの取得など海外へ行く際にかかった費用)	約¥200,000
留学に関する費用の総額	約¥650,000

[10]ホームページに掲載する留学中の写真

